

Q1 健康診断は受けないといけませんか

A 1 定期健康診断は学校保健安全法で定められた義務です。また、大分大学医学部の学生を対象とした結核予防ガイドラインでは、1年に1度の胸部レントゲン撮影が義務付けられていますので受けてください。

Q2 健康診断実施期間中に都合がつかず受診できない場合はどうしたらよいですか

A 2 外部の医療機関で受診してください。費用は自己負担になります。

検査項目は、身長・体重・血圧・尿検査（蛋白・糖・潜血）・胸部レントゲン（デジタル撮影）です。

前年度にB型肝炎ワクチンを接種した学生は、B型肝炎抗体検査（CLIA法またはCLIA法）も受けてください。

当日体調不良の場合は電話にてご連絡ください。その場合は、受診を控え、体調回復後に医療機関で受診し、結果を提出してください。その際にかかった費用は自己負担となります。

Q3 休学中も受けないといけませんか

A 3 今年度中に復学予定の学生や、休学中もサークル活動など大学の活動に参加予定の方は受けてください。

Q4 健康診断当日に持っていくものはありますか

A 4 ・学生定期健個人票をA4サイズに印刷し太枠内を記入したもの

- ・検尿（配布した容器に早朝尿をとる 月経中の場合も提出可）
- ・胸部レントゲン時に使用する無地のTシャツ

Q5 健康診断当日はどのような服装で行けばよいですか

A 5 胸部レントゲンを撮りますので、無地のTシャツを持参してください。

- ・何色でも可、表裏に関わらずプリント・ボタン・ラメ・スパンコール等の装飾不可、首回りが厚いTシャツや胸ポケット不可
- ・男性は上半身裸または無地のTシャツで撮影可
- ・女性は金具・プラスチック・スポーツブラ不可（締め付けがきつい場合画像への影響あり）
- ・ワンピースは避ける
- ・アクセサリー類はつけて来ない
- ・髪が長い人は肩の上で留める

※無地のTシャツで撮影できますが、生地やゴムの厚さや模様等で、レントゲン画像に影が出る場合があります、更衣をお願いすることもありますので、当日はレントゲン技師の指示に従ってください。

※混雑時は待ち時間が長くなることが予想されますので、寒くないように上着を着て来ててください。

Q 6 会場に荷物を置く場所がありますか

A 6 感染症対策として、入口で脱いだ靴を持ち歩き、レントゲン終了後にそのまま帰宅してもらいますので、会場内では荷物も持ち歩くことになります。貴重品以外はロッカーなどに置いてきてください。尚、会場では貴重品等は持ち歩いてください。紛失時には自己責任となります。

Q 7 所要時間はどのくらいですか

A 7 空いている時は 15 分程度ですが、混雑時は 40 分程度かかります。

Q 8 健康診断証明書はいつから発行できますか

A 8 受診後約 1 か月後から発行できます。ただし、すべての検査項目を受診し異常がなかった場合に限りです。学務課前の自動発行機で発行できます。なお、個人で医療機関で受けた場合も結果のコピーを保健管理センターに持参していただければ、発行可能となります。

Q 9 集団健診で新型コロナウイルスに感染するのではないかと不安があるのですが

A 9 事前に電話にてご相談ください。個別に対応します。